平成 22 年 1 月 25 日

日本物理学会賛助会員の博士人材採用に関する

アンケート調査結果報告（速報）

(社)日本物理学会キャリア支援センター

*調査資料：別紙「博士人材活用促進活動に関するお知らせとアンケートへのご協力
のお願い」、「産業界での博士人材活用のための諸制度事例」、「博士人材採用に
関するアート」

*アンケート調査期間：平成 21 年 11 月～12 月末

*アンケート対象：(社)日本物理学会賛助会員会社 88 社 回答社数 22 社

1. アンケート回答数 22 社、回答割合 25%

(1) 主な事業分野

事業分野	メーカー	研究所	IT 関係	電力	出版	コンサル
企業数	9	4	3	1	4	1

(2) 企業規模(中小企業庁定義より)

企業規模	大	中	小
企業数	11	8	3

2. 過去 10 年間の博士人材採用に関して、

(1) 採用実績の有無

① 有：16 社 (16/22=73%) ② 無：6 社

(2) 過去 10 年間採用実績

採用人数	1～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～100	101 以上
採用社数	7	2	0	0	3	0	4

(3) 物理系人材採用状況

博士人材採用社(22)のうち 13 社(59%)が物理系人材採用。

1 社当たりの物理系採用人数は

採用人数	0	1	2	10～20	35	69	170
社数	9	4	2	4	1	1	1

3.今後の博士人材採用予定

- ・採用予定あり：13社(13/22=59%)
- ・過去に採用したことはあるが、今後採用予定なし：3社(3/22=14%)
- ・今後も採用予定なし：6社(6/22=27%)

4.博士人材採用理由(多い順)

- ① 高度な専門能力 ②優秀人材 ③高い問題解決能力 ④研究テーマと事業テーマとの一致 ⑤研究リーダー、高水準製品の製造と納入のため、技術力強化のため等

5.これまで採用した博士人材の配置

- 研究開発(11社) 以下 ・技術営業 ・商品開発 ・顧問
・テクニカルサポート

6.博士人材に求める能力各社の順位に重みづけ点数を加算した順位)

- ① 問題解決能力(50) ②柔軟な思考力(49) ③リーダーシップ(22)
- ④(内部での)コミュニケーション能力(20) ⑤(顧客等との外部との)コミュニケーション能力(18) ⑥専門能力(16) ⑦国際的な見方、考え方(13)
- ⑧プレゼンテーション能力(5) ⑨人脈(4) ⑩語学力、IT関連の技術力(各1)

7.博士人材採用制度施策例(活用中及び関心の有無)に関して[複数回答あり]

A			B	C	D	関心無 (*)
(1)	(2)	(3)				
5	2	(イ) 3 (ロ) 3 (ハ) 2	2	1	1	8

(*)博士人材に拘らないため

8.企業交流会参加希望：5社

殆どの企業がまだ定期的な博士人材採用制度とはなっていないこと、すでに採用していても、それぞれの採用ルートを有していること等により、積極的な参加は少ない。

9.学会への要望事項

- ①賛助会員企業が博士人材の受け皿になるべく年1~2回ほど合同意見交換会開催し、民間企業での障害は何か等理解しあっては？
- ②学会の会員サービスの一つとして進められないか？

以上